

2022年 主な受賞実績一覧

<スポーツ>

(敬称略)

○北京 2022 冬季オリンピック (2/4~2/20) 県ゆかりの選手メダリスト

- ・スキー 男子モーグル 銅メダル 堀島 行真
- ・スノーボード 女子ビッグエアー 銅メダル 村瀬 心椛
- ・スキー ノルディックスキー複合男子団体 銅メダル 永井 秀昭

○北京 2022 冬季オリンピック (2/4~2/20) 県ゆかりの選手入賞

- ・クロスカントリースキー 混合10kmリレー (2.5km×4) 7位 岩本 啓吾

○令和3年度 全国高校選抜大会 (R3.12/23~3/31) 優勝

- ・岐阜各務野高校 (ホッケー 女子)
- ・済美高校2年 岩田 隼 (新体操 男子個人総合、個人種目別スティック、個人種目別クラブ)
- ・大垣南高校 (フェンシング 男子フルーレ)
- ・大垣西高校2年 斉藤 史弥 (アーチェリー 男子個人)

○令和4年度 全国高等学校総合体育大会 (7/23~8/23) 優勝

- ・岐阜第一高校3年 岩井 芯 (自転車競技 男子ケイリン)
- ・土岐商業高校2年 吉村 悠希 (ウエイトリフティング 男子73kg級トータル、スナッチ、クリーン&ジャーク)
- ・岐阜総合学園高校2年 長瀬 凜乃 (フェンシング 女子フルーレ)
- ・大垣南高校 (フェンシング 学校対抗男子フルーレ)
- ・大垣西高校3年 斉藤 史弥 (アーチェリー 男子個人)
- ・加茂高校 (ボート 女子ダブルスカル)
- ・海津明誠高校 (ヨット 女子コンバインド)

○第77回国民体育大会 冬季大会スキー競技会 (2/17~2/20) 優勝

- ・岐阜日野自動車 (スキー リレー (10km×4) 成年男子)

○第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体 (9/10~9/19、10/1~10/11) 優勝

- ・県立岐阜商業高校 (バレーボール 少年女子ビーチバレーボール)
- ・東洋大学4年 今井 月 (水泳 (競泳) 成年女子100m平泳ぎ)
- ・丸杉 (バドミントン 成年女子)
- ・岐阜各務野高校 (ホッケー 少年女子)
- ・岐阜県選抜 (ホッケー 成年女子)
- ・済美高校2年 櫻井 希美 (陸上 少年女子Aやり投)
- ・駿河台大学3年 田中 雄己 (カヌー (スラローム) 成年男子カヤックシングル 25ゲート、同15ゲート)
- ・ぎふ瑞穂スポーツガーデン 久保田 愛夏 (カヌー (スプリント) 成年女子カナディアンシングル500m)

<防災>

○令和4年防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞（下呂市消防団）（9/13）

令和3年8月の大雨の際、一人として人的被害を出さないなど、被害の軽減に多大な貢献をした防災活動が評価された。

○令和4年防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞（坂祝町消防団）（9/13）

令和3年8月の大雨の際、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした防災活動が評価された。

<情報通信>

○「電波の日」東海総合通信局表彰を受賞（6/1）【県事業】

5Gアンテナ基地局等設置窓口を開設し、保有施設等への設置許可の照会窓口の一元化を行ったことについて、電波利用等の発展に貢献したものと評価された。

<環境>

○「令和4年度SDGs未来都市」選定（恵那市）（5/20）※「自治体SDGsモデル事業」にも選定

働く、食べる、暮らすをつなぐ、地場産品を活用した商品開発や、食の情報発信などフードチェーンを中心にした計画が評価された。

○「御嶽山」が国定公園の新規指定候補地に追加（6/14）

<文化>

○「第166回直木賞」において『黒牢城（こくろうじょう）』が受賞（高山市出身作家 米澤穂信）（1/19）

○「令和3年度ふるさとづくり大賞」において団体表彰（総務大臣表彰）を受賞（岐阜県地歌舞伎保存振興協議会）（2/14）

○「第9回日展」において文部科学大臣賞を受賞（日本画家、名古屋芸術大学教授、ぎふ美術展企画委員会委員 長谷川喜久）（11/17）

○「郡上踊」や「寒水の掛踊」を含む「風流踊」がユネスコ無形文化遺産へ登録（11/30）

<商工業>

○「岐阜和傘」が国の伝統的工芸品に指定（3/18）

○「2022年世界の持続可能な観光地100選」に選出（下呂市・下呂温泉）（9/28）
下呂市・下呂温泉における経済活動と環境保全の両輪での活動がサステナブル・ツーリズムの国際認証機関（Green Destinations）により評価された。

○「第42回全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）」のビルクリーニング競技において銀賞を受賞（岐阜清流高等特別支援学校 永瀬まゆ）（11/6）

<農畜水産業>

○「ノウフク・アワード2021」においてフレッシュ賞を受賞

(JAぎふ特例子会社「はっぴいまるけ」) (2/8)

地域共生社会の実現を目指し、単位農協で全国初の特例子会社を設立して、障がい者の周年雇用を図るため、農産物の栽培の他、JA婦人部から継承した味噌の製造や障がい者の体験農園、マルシェの開催等の取組みが評価された。

○「第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会」で入賞(10/6~10)

肉牛の部で優秀枝肉賞を受賞したほか、種牛の部及び肉牛の部の全8部門のうち7部門で優等賞を受賞。さらに、高校生の部でも県立飛騨高山高校が優等賞を受賞。

○「第73回日本学校農業クラブ全国大会農業鑑定競技会(畜産分野)」において最優秀賞を受賞(岐阜農林高等学校動物科学科3年 谷矢さくら) (10/27)

○「令和4年度(第61回)農林水産祭」において内閣総理大臣賞(畜産部門)を受賞(吉野毅、吉野聡子) (11/23)

徹底した衛生管理体制や完全無薬飼育の確立が感染症に悩む全国養豚場の規範となると期待できることが評価された。

○レストランガイド「ラ・リスト」の「世界の1000店・2023」に選出(郷土料理店 「柳家」) (11/28)

<林業>

○「第4回日本伐木チャンピオンシップ」でプロフェッショナルクラス2位、ジュニアクラス3位に入賞

(県森林文化アカデミー教員 杉本和也、同アカデミー 落合海秀) (5/22)

○「令和4年度全国緑の少年団表彰」においてみどりの奨励賞(国土緑化推進機構理事長賞)を受賞(城山小学校みどりの少年団) (11/12)

「緑の少年団」活動等において、優れた活動を行っており、かつ、今後の活動の発展、充実が期待できる点が評価された。

○「第38回民有林林道工事コンクール」において農林水産大臣賞を受賞(志津建設株式会社) (11/16)

林道開設工事において、無人航空機活用などICT技術を導入し、現場作業を省力化するとともに、豪雨災害により2ヶ月間工事中断を余儀なくされるなか、企業努力により工期内完成を実現させたことが評価された。

<まちづくり>

- 「第1回 まちづくりアワード（実績部門）」において国土交通大臣賞を受賞（飛騨市）（6/14）

関係人口に着目したマッチングによる地域づくりが地域内外で多くの交流を実現し、地域の魅力の再確認等に大きく貢献した取組であると評価された。
- 「夏のDigi 田甲子園（実装部門（市）」において準優勝（飛騨市）（9/2）

『電子地域通貨「さるぼぼコイン」を活用した、行政サービスの向上及び地元企業の支援』が評価された。
- 「安全安心なまちづくり関係功労者表彰（防犯活動）」において、内閣総理大臣表彰を受賞（朝日大学法学部生による自主防犯ボランティア団体「めぐる」）（10/12）

地域の団体や行政、警察と連携した継続的な防犯活動に加え、サイバーパトロール等の新しい活動を大学生が自ら考え取り組む姿が評価された。
- 第24回につぼんど真ん中祭り（略称：どまつり）において「どまつり大賞」を受賞（富加町の鳴子踊りチーム「半布里」）（8/28）

古川祭をテーマに、勇猛な男衆を想起させる躍動感あふれる演舞で、参加160チームの最高峰となる「どまつり大賞」を受賞。
- 「令和4年度過疎地域持続的発展優良事例表彰（総務大臣賞）」を受賞（飛騨市）（10/20）

飛騨市民の「困りごと」をもとにした体験プログラムに地域内外の方が気軽に参加できる取組み「ヒダスケ！」により、まちの小さな賑わいを創出し、地域の魅力を維持している点などが評価された。

<教育>

- 「第21回全国中学生創造ものづくり教育フェア生徒作品コンクール（家庭分野）」において文部科学大臣賞を受賞（郡上市立大和中学校3年 松井渚紗）（1/23）

受賞作品「3WAYバッグ」は、災害に備えて3通りの使い方ができ、機能性と実用性を兼ね備える工夫された作品であることや、縫製も丁寧で丈夫に仕上げられている点などが評価された。
- 「令和3年度金融知識普及功績者表彰」を受賞（関市立田原小学校）（2/25）

平成30年度、令和元年度に岐阜県金融広報委員会から金銭教育研究校の委嘱を受け実施した、金融教育の推進を図るための実践・研究について、独自の学習過程の工夫や各教科が連携した横断的な取組みなどが評価された。
- 「全国高等学校簿記競技大会」において優勝（県立岐阜商業高等学校会計システム科3年 田宮朱梨）（7/25）
- 「令和4年度全国高等学校社会科学・郷土研究発表大会」において最優秀賞を受賞（県立関高等学校地域研究部3年 河路康太、小原和也、渡邊貫太）（8/5）

太平洋戦争末期の秘匿飛行場について調査し、自治体史にも記載のなかった目撃証言の収集や発掘調査を実施し、戦争の歴史を記録した点などが評価された。